

市東さんの農地取り上げ反対

「最高裁・緊急5万人署名運動」への賛同のお願い

全国のたたかう仲間の皆さん！反対同盟は、市東孝雄さんの農地を守るため新たな署名運動を開始することを決定しました。6・12東京高裁の「農民殺し」判決を最高裁でくつがえすために、これまでの3万人署名運動の取り組みを基礎にしながらも次元を超えた力が必要です。三里塚に心を寄せる個人・団体の賛同と取り組みを推進力に、5万人署名を集めきり、「強制収用」を許さない広範な農民・労働者・市民の怒りを結集しましょう。

「軍事空港阻止」をかかげ、国家権力の暴力に立ち向かってきた三里塚闘争は、この7月で50年目に入りました。永い闘いの中で空港建設の事業認定が失効し、土地収用法は適用できません。強制収用はできないのです。これは三里塚闘争の偉大な勝利です。

しかし高裁判決は「離作補償があるから農地を明け渡せ」と市東さんに命令しました。絶対に許せない暴挙です。農地は農民の命です。市東さんにとって、故市東東市さんのあとを継ぐ意味でも、有機農業を続ける意味でも、この天神峰の農地でなければならぬのです。「農民である私への死刑判決だと受け止めている。私は絶対に認めない」と宣言し、たたかう市東さんの譲れない思いを何としても守ろうではありませんか！

一体どうして裁判所が農地を奪えるのか！空港建設のためならどんな無法も許されるのか！農業よりも空港優先、個人の権利より国家の利益という判決。まさに「命より金」という新自由主義の判決です。三里塚には憲法も農地法も無いのです。安倍政権の安保法制のゴリ押し、辺野古新基地建設の強行、福島を切り捨て、被災地復興事業の放棄、TPP妥結への動きなど、民衆を犠牲にしながらか一部の資本が生き残るための政治が、反対の声を押しつぶして強行されています。三里塚の農地死守・実力闘争のたたかいで、安倍打倒へ決起するときです。

「最高裁・緊急5万人署名運動」は一刻を争います。賛同人・賛同団体となって、署名運動を広く強く進める力になって下さい。市東農地闘争に絶対に勝利しましょう。皆さんのご協力と決起を心からお願い申し上げます。

2015年8月

三里塚芝山連合空港反対同盟